

# TOYO

INFORMATION MAGAZIN of  
KAGOSHIMA BRANCH  
TOYO UNIVERSITY  
ALUMNI ASSOCIATION 2014 Vol.9

枕崎・立神岩

写真提供  
枕崎市観光協会



 東洋大学校友会 鹿児島県支部

平成26年度版 支部会報

東洋大学浦水会 鹿児島県支部 浦水会通信



鹿児島県支部  
創立95周年

## CONTENTS

- 02-03 松下支部長挨拶
- 04-05 平成26年度 会務報告・新年会
- 06-07 全国代議員会・120周年校友大会
- 08-09 鹿児島県支部 創立95周年総会・浦水会合同懇親会
- 10-11 絵葉書と号外で見る大正三年の桜島大爆発
- 12-13 浦水会通信 Vol.4
- 14 セカンドライフ・スローライフ
- 15-17 発掘ザ校友 ARTS 井上良久校友
- 18-19 新年会のお知らせ・会計監査報告・他

東洋大学校友会

120<sup>th</sup>  
ANNIVERSARY



東洋大学  
TOYO UNIVERSITY





鹿児島県支部長  
松下 健一



# 東洋大学校友会 創立120周年、 支部創立95周年を お祝い申し上げます。

校友の皆様におかれましては、益々ご健勝でご活躍のことと存じます。今年には校友会創立120周年、鹿児島県支部創立95周年という記念すべき節目の年でもありました。

去る7月19日にはサンロイヤルホテルにおいて支部総会が40名の出席者で盛大に開催されました。羽島知之校友会会長も出席賜り校友会の歴史や現状、将来の展望について記念講演をして戴き、参加された校友の皆様も校友会活動の認識を新たにされたことと思います。

また、9月7日には校友会創立120周年を記念する式典及び祝賀会が白山キャンパスで挙行されました。全国から1100名を超える校友会員、大学関係者、雨水会関係者が出席され盛大に祝うことができました。

## 全国支部長会議

前日の9月6日午後1時より雨水会館において全国支部長会議が開かれ61名の支部長と本部役員をあわせて77名が出席しました。去る5月24日開催の代議員会で平成27年度以降の準会費の大学に依る代理徴収取り止めの通知を受けて、最重要議案として「校友会の短・中期経営計画」とそれに関連した「規則改正」について協議され承認されました。その時、様々な意見が噴出したわけですが、中でも大学を相手どり裁判

も辞さないとの意見が出たので小生は即、発言を求め「母校東洋大学あつての校友会であり、決してそういうことは行方べきではなく、執行部が汗水たらして苦心して作成した経営計画を微調整し、新たな校友会活動の建設的議論をすべきである」との旨の発言をさせて戴きました。その後賛成意見が相次ぎ可決されました。

今回の支部長会議は代議員会終了後、各支部において事業の抜本的見直しに取り組み中に出てきた問題や質問について意見交換する場として開催されました。

会議では「平成26年度予算について(本部予算支部予算)」と「今後の校友会運営及び大学との交渉について」の二議案を討議しました。支部活動に大きな影響の出る改正(補助金の減額や廃止)が行われることになったものの、各支部共概ね現実に即した冷静な対応をすべきという雰囲気でした。

今後の校友会運営及び大学との交渉については、校友会が解決すべき重要案件(大学との意見交換が必要な問題)と今後の新たな事業展開の可能性について執行部からの説明が行われました。

結論としては校友会執行部が、今後大学との関係改善に鋭意努力して行くものとし、歴史ある校友会を次世代に継いで行くことが確認され終了しました。

## 奄美群島「鉄紺会」

今年の支部活動で特筆すべきは支部総会でも報告しましたが、奄美群島の校友の皆さんが「鉄紺会」を結成されたことです。誠に喜ばしい限りであり今後本土の校友との絆が増々深まることと期待しております。このように校友会の在り方も大きな曲がり角の時代に直面し、いかに現代に適応した校友活動が望ましく発展できるかが大いに問われていると思います。

微力ですが今後とも精進して参る所存でございますので皆様の御指導や御協力をよろしくお願い申し上げます。



鹿児島県支部総会・雨水会合同懇親会 2014.7.19 サンロイヤルホテル

鹿児島県支部・雨水会合同

← 2015年1月24日(土) 新年会を行います。詳細案内は19ページをご覧ください。



鹿児島県支部総会・雨水会合同懇親会 2014.7.19 サンロイヤルホテル

鹿児島県支部・雨水会合同

← 2015年1月24日(土) 新年会を行います。詳細案内は19ページをご覧ください。





**祝** 校友会・甬水会 新年会 1.25(土)  
 第90回 箱根駅伝総合優勝祝勝会  
 場所/ホテル・タイセイアネックス・参加者20名



総合優勝! 5区も制覇し、チーム全体の力が初優勝の時より更にパワーアップしていることが強く印象付けられました。

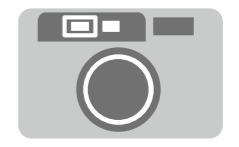
橋口さん、横山さん、中村弘さん、池田君、また新年会、支部総会で、お会いしましょう!

中村弘校友による校友会贈るエール

Month	Day	会務内容	掲載ページ
1	2・3	第90回 箱根駅伝 東洋大学陸上部 総合優勝	5
	7	平川久嘉校友と奄美会について会合 @ワシントンホテル 松下・西村・西元	
	25	校友会・甬水会 新年会・箱根駅伝祝勝会 @タイセイアネックス(20名参加)	
2	8	箱根駅伝祝勝会 @東洋大学125周年記念ホール 松下	
3	20	支部助成金申請書提出 松下	
4	2	有志花見会 @甲突川沿いの公園 松下・有村・岩城・西村・松永・西元	
5	24	全国代議員会 @東洋大学・井上円了ホール 松下・西村	6 6
	25	全国女性の集い @東洋大学・白山キャンパス 野村	
6	10	支部総会に向けて支部役員会 松下・西村・松永・西元	
	19	支部総会案内状制作・発送 西村・西元	
7	1	支部監査(平成25年度) 中野・松永	18 12-13
	6	甬水会鹿児島県支部総会出席 @サンロイヤルホテル 西村・松永	
	8	支部会報前期会報(総会資料)打合せ @東洋警備 松下・西元	
	14	前期会報最終確認～入稿 @東洋警備 松下・西村・西元	
	17	支部総会の宴会バンド最終リハーサル @富永章子ボーカル教室 富永・平瀬・西元	
	19	校友会鹿児島県支部 95周年総会・甬水会合同懇親会 @サンロイヤルホテル	
	24	支部総会終了報告書を本部事務局に提出 松下	
8	28	120周年校友大会で使う県支部特産品協賛の焼酎10本送付 松下 校友会報に掲載の支部創立95周年の文章を提出	
9	6	校友会 全国支部長会議 @甬水会館 松下・西村	7
	7	校友会120周年式典・祝賀会 @東洋大学125周年記念ホール・学食 松下	
10	15	支部役員会～会報打合せ 松下・西村・松永・西元	
11	8	発掘ザ校友・井上良久校友取材 @枕崎市 松下・松永・西元	15-17
	17～	支部会報制作 松下・西村・松永・西元	
12	3	支部会報最終確認 松下・西村・西元	
	15	支部会報発送予定	



100周年記念誌 白山再開発完成予想図(1994年時)



東洋大学校友会  
 鹿児島県支部  
 平成26年 ビジュアル会務報告  
 写真は語る→1年の歩み







作家・内田康夫氏(校友会名誉会員)



東洋大学校友会創立120周年記念式典

平成26年 ビジュアル会務報告  
写真は語る→1年の歩み

### 120周年記念校友大会 9.7(日)

場所/式典・東洋大学白山校舎5号館井上円了ホール  
祝賀会・5号館地下学食

○参加/松下

写真提供/校友会本部事務局



好評だった芋焼酎  
また一角では各支部の寄付によるチャリティバザーが設けられ、鹿児島県支部の贈った芋焼酎十本は一番早く完売でした。これは全国61支部の内48支部の協賛を得て「大物産展」として開催され売上金は全額を現役学生への支援金に充当されます。



祝賀会  
午後からは祝賀会が6号館地下食堂で開かれ、卒業生や在学生による数々のアトラクションが催され、盛んな拍手の連続で大盛会の内に終了しました。

記念講演 作家・内田康夫氏(校友会名誉会員)  
記念講演は旅情ミステリー作家として著名な内田康夫氏(校友会名誉会員)が「学祖井上円了」と浅見光彦と題して講演されホールは満席で立ち見も出るほどで人気の高さがうかがわれました。

記念式典  
井上円了ホールで開催された記念式典では羽島校友会会長が挨拶を行い福川伸次次学長、東洋大学理事長、竹村牧男東洋大学学長、村田薫雨水会会長がそれぞれ祝辞を述べられました。



平成26年 ビジュアル会務報告  
写真は語る→1年の歩み

### 平成26年度 全国代議員会 5.24(土)

場所/東洋大学白山校舎5号館井上円了ホール

○参加/松下・西村

※2~3ページの支部長挨拶でも代議員会の内容に触れております。そちらも併せてお読み下さい。

写真提供/校友会本部事務局

平成26年度代議員会が5月24日(土)午後1時より東洋大学白山校舎5号館井上円了ホールで開催された。鹿児島からは松下支部長と西村が参加した。まず、平成25年度会務報告、決算報告、平成26年度事業計画、予算案について全員の拍手で承認された。さて、今回の代議員会に於いて、下記の2つの議案が今年度の大きな問題提起であった。  
第11号議案 準会費の代理徴収について  
第12号議案 東洋大学校友会・短・中期計画(案)について  
第11号議案について「校友会ジャーナル」第206号で発表されているが、在校生の準会費の代理徴収を平成27年度以降すべてこれを取りやめることの通知が大学法人よりあったことである。校友会費のうち85%を占めているこの準会費が徴収されないことは、校友会の運営に大きな負担になってくる。そのために第12号議案の短・中期計画が発表された。  
第12号議案の短・中期計画のすべてが、今まで行っていたこと、計画等の変更や縮小、あるいは廃止など会議資料の8ページにわたり記されており、少なからず参加者の間から動揺が起きた。午後7時すぎまで、会議はいろいろと熱く議論され、最終的に第12号議案は拍手をもって承認された。  
これから校友会費の納入額についても検討されることと思われるが、鹿児島県支部として校友会のために出来ることなど、いろいろ考えることがたくさんあると思われる。尚、毎年5月に行われていた校友大会、懇親会は、9月7日(日)校友会創立120周年記念式典、祝賀会におきかえるとのことであった。

(レポート/副支部長・西村正二郎)



5月25日(日)東洋大学白山スカイホールにて総会、講演会、懇親会が開催された。全国から61名の参加があり、鹿児島からは、野村が参加しました。南方真理会長をはじめ新しい役員が紹介されました。そして、全国組織としての「東洋大学校友会女性連絡会」を発足することになり、これからの活動が楽しみであるとともに、気の引き締まる思いでありました。講演会は、講師福田千恵氏(日本画家・日展理事)の「生活の中の色彩」という演題で、日常の生活の中でのような色彩を使用したら、快適な生活が出来るかという内容で、例えば、玄関は暖かい色、暖色系赤とかを数物に使うと良い、お客様ウエルカム。寝室は東の太陽、青色、明日の活力になる、カーテンや枕の色とかに。食事を考えるところは会話、アットホーム、楽しく元気になるオレンジ系。勉強部屋は心が落ち着く水色など。そして好きな色を着て遊ぶこと、コレクターになって作家との出会いを楽しむこと、また色々な公募展をより多く見に行き、表現力を養うことでより素晴らしい生活が出来るという話でした。福田氏は、優しい声でさらに笑顔がとっても素敵な方でした。この内容を鹿児島県のレディース会などで皆さんに話したいと思っております。また私は、油絵を女流画展に出展する前であったので、とても良い勉強になったのです。今回の講師は、メイ牛山氏の「年代に合わせたメイク法」とのことです。気になります。

平成26年度 全国女性の集い 5.25(日)  
場所/東洋大学白山校舎 スカイホール  
○参加/野村  
(レポート/副支部長・野村涼子)



スカイホール



写真提供/大阪府支部





渋谷校友の乾杯の音頭で懇親会スタート

浦水会支部長・長井秀一氏のご挨拶

校友会長・羽島知之氏

6年振りのサンロイヤルホテル



万歳三唱で閉会

箱根駅伝優勝シーンで校歌を合掌

初参加・坂口勝彦校友 (昭和52)

初参加・濱田直貴校友 (平成24)

奄美「鉄紺会」平川久嘉校友

初参加・濱田直貴校友 (平成24)

奄美「鉄紺会」平川久嘉校友

平成26年 ビジュアル会務報告  
**写真は語る→1年の歩み**  
**鹿児島県支部 創立95周年総会**  
**校友会・浦水会合同懇親会 7.19(土)**  
 ○場所/サンロイヤルホテル ○時間/16:30 受付開始～  
 ○来賓 校友会長 羽島知之氏 (昭和35・経済)  
 浦水会 鹿児島県支部長 長井秀一氏



**盛會に終わった  
支部創立95周年支部総会  
合同懇親会**

与次郎のサンロイヤルホテルの前には、3本の東洋大学の紫紺の校旗が夏の風にはためいている。午後5時より総会が開始。総会は私ごと西村の司会で進行、会計報告、監査報告、会務報告等すべての事項が承認される。尚、役員改選においては現役員での続投が満場の拍手で承認された。

**基調講演/校友会長 羽島知之氏**  
 校友会長の羽島知之氏より「大学の現状と校友会の今後の運営」および「新聞あれこれ」と題して基調講演が45分ほどある。  
 「大学の現状と校友会の今後の運営」については「校友会ジャーナル」第206号で発表されている「在校生の準会費の代理徴収を平成27年度以降すべてを取りやめる」の件について、これからの対応などについて話される。  
 また、「新聞あれこれ」については、大正三年の桜島大噴火の記念絵葉書など貴重な歴史資料を会場に展示され、当時発行された号外等について話される。これは鹿児島支部にとっても興味深い内容なので、当支部会報の10、11ページに特集「絵葉書と号外で見える大正三年の桜島大爆発」を組んだので、是非目を通して欲しい。

**懇親会スタート**  
 基調講演のあと写真撮影。午後6時30分より懇親会スタート。40名の参加。初めての方2名、また子供さんの代わりに3名の父兄の参加と新しい動きがあり、大変ありがたい。  
 浦水会支部長の長井秀一氏より「校友会の方々」という話が出て、嬉しくて有難いことであるとお言葉をいただく。  
 昭和42年卒で出水市長の渋谷俊彦校友の乾杯の音頭で懇親会が始まる。今回、初参加の昭和52年卒の坂口勝彦校友、平成24年卒濱田直貴校友の自己紹介。坂口校友は恩師高口稔校友に会えて大感激、若い濱田校友は先輩方に囲まれて楽しんで時間を過ごしていた。

**初試み/校友によるジャズコンボ演奏**  
 宴も中盤になったころ、初めての試みの西元校友、平瀬さん、富永さん3人によるジャズ演奏が始まる。西元校友は学生時代サークルで腕をならしたとことで、楽しそうにギターを弾いていた。数回しか音合わせをしていないというわりには、素晴らしい演奏だったように思う。  
**アトラクションは未だ未だ続く**  
 その後、恒例のじゃんけんゲーム。多くの校友から頂いた焼酎、温泉招待券、ホテル食事券などじゃんけんしながら当選者を決める。楽しいひとときである。時間の進む中奥村校友の健康体操「65歩のマーチ」の曲に合わせて全員が、愉快に元気に体操をする。

**奄美「鉄紺会」設立の発表/閉会**  
 優勝余韻の残る中、昭和46年卒の平川久嘉校友より奄美に「鉄紺会」を設立したとの発表があり離島においても、東洋大学を盛り上げていきたいとの思いを込めて万歳三唱で懇親会を終える。来年も元気に会えることを願いながら、今年の支部総会、懇親会は和やかなうちに終了した。  
 最後に当日、会場では料理等諸々予定から大幅に変更があったが迅速・丁寧に対応していただいたので、非常に助かった。サンロイヤルホテルのスタッフの方々にこの場でお礼を言いたい。











平成26年7月6日 南水会鹿児島県支部総会 サンロイヤルホテル

# 南水会 通信 Vol.4

**ご挨拶**  
支部長  
長井 秀一

平成26年7月の南水会鹿児島県支部総会で、支部長に就任しました長井です。まだわからないことが多いですが、みなさんのご協力のもと、会の運営を行っています。

支部総会には、校友会鹿児島県支部の西村副支部長、松永副支部長にも出席していただき、誠にありがとうございました。

今年度、本県から11名が東洋大学に入学し、2年生6名、3年生9名、4年生6名で、南水会鹿児島県支部会員は32名となり、昨年度より1名増えました。新しい役員は、別表のとおりです。

この支部総会に合わせて、大学による保護者の個別面談も行われ、日頃、親元を離れている子供たちの成績や就職活動の説明を受け、安心したところです。

東洋大学は、4月に新入生7,543名を迎え、新年度がスタートしました。現在、平成24年の創立125周年を記念して出発した

「未来宣言」において、「教育の質を高めること」を優先課題として、哲学教育、グローバル人材の育成およびキャリア教育に重点をおいて取り組んでいます。

また、文部科学省の平成26年度「スーパーグローバル大学創成支援タイプB(グローバル化牽引型)」に、東洋大学の計画が採択されました。これにより、東洋大学は、平成26年から平成35年度までの10年間にわたり国際人材育成事業に係る補助金を受け、世界標準の教育・研究・社会貢献活動を推進し、国際的に優れた大学の実現を目指す、とのことです。

子供たちには、今後の豊かな人生のために、このような素晴らしい教育環境を存分に活用し、一日一日を大事にして学習してほしいと思います。

7月には、校友会鹿児島県支部創立95周年記念行事および総会に参加させていただき、ありがとうございました。校友会の歴史や結束の強さを感じました。また、余興も多彩で、とても楽しい時間を過ごすことができました。

最後に東洋大学校友会鹿児島県支部の益々のご発展と、会員の皆様のご健勝、ご活躍を心よりお祈り申し上げます。



平成26年 会務状況			
日付	内容	場所	
1月25日	校友会・南水会鹿児島県支部交流会(欠席)	ホテル・タイセイアネックス	
2月8日	平成25年度九州地区支部長会議	宮崎県	
5月24日	平成26年度評議員会	東京・南水会館	
6月7日	鹿児島県支部会計監査・支部役員会	鹿児島サンロイヤルホテル	
7月6日	鹿児島県支部総会	鹿児島サンロイヤルホテル	
7月19日	校友会・南水会鹿児島県支部交流会	鹿児島サンロイヤルホテル	
9月13日	平成26年度全国支部長研修会	東洋大学白山キャンパス	
10月25・26日	会員の集い・就職フォーラム/平成26年度第1回理事会	東洋大学白山キャンパス・南水会館	
平成27年	1月24日	校友会・南水会鹿児島県支部交流会	ホテル・タイセイアネックス
	2月未定	平成25年度九州地区支部長会議	東京・南水会館

## 東洋大学南水会 役員構成 自平成26年7月 至平成27年7月

支部長 長井 秀一 副支部長 宗像 健司  
 会計 前村 義人 幹事 前川 晴紀  
 監事 佐々木 廣道 監事 山之内 健

鹿児島県の学生数	「南水」の由来
4年	6
3年	9
2年	6
1年	11
計	32

学祖井上円了先生が哲学館(東洋大学の前身)と哲学堂(東京都中野区)の経営のために寄付金を求めて国を講演して歩かれた時、寄付を寄せられた人々にそのお礼として書を揮毫され、書の「雅号」に南水として使用されていた「南水」をいただき南水会となりました。「南水」とは、学祖井上円了先生の出身地「越後の国、長岡西祖浦村(現在の新潟県長岡市)」の「浦」を分散して、部首の「う」(サンスライの「水」と「南」を組合わせて南水という雅号として使用されていたものです。

## お礼

法学部 教務部  
椿 雅人

「この学生の成績は?…サークル、部活動の状況は?…ゼミは?」毎年7~8月の南水会出張時、大学の職員の間では、このような会話が毎日のように繰り返されます。全国にいらっしゃる学生の保護者に「東洋大学の今」と「学生の現況」をお伝えるために、徹底した下調べを行い、問題が生じている場合は現地でお話しさせていただいたことをきっかけに、時間をかけて学生本人と保護者と大学とで、その問題の解決にあたっています。

ただ、私共がお話させていただくのは、あくまでも大学の人間としての話であり、保護者の方の中には何か物足りなさを感じている方がいらっしゃるかもしれません。鹿児島にお伺いし常に感じることは、それは校友のみならずの後輩である学生への熱い想いと、大学への母校愛の深さです。現役の学生の保護者の方が不安に思われていることに対しては、実体験をもとに相談にのられ、私たち大学側へは

「その地域の今」を直接教えてください。これによって、保護者、校友、大学側とが一つになる場が生まれているのだと思います。

さて、鹿児島のもうひとつの楽しみが前支部長岩城先輩、副支部長西村先輩らと何う屋台村です。今年は、鹿児島在住で明治大学出身の、私の親友も同席させていただきました。友人ともども歓迎を受け、鹿児島の名産をいただきながら、大学間を越えて友達が出来るといのは、ある意味はるばる遠方の地から東京の大学に進学する醍醐味ではないかと全員の考えが一致し、楽しい宴は貴重な時間となりました。

毎回、鹿児島からの帰路は充実感に包まれます。そして、みなさまの想いを真摯に受け止め、明日からの仕事に今まで以上に責任感を持って取り組もうと、気持ちが引き締まります。

鹿児島ならではの充実した時間、これからも大切にしていきたいと思っています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。本当にありがとうございました。



法学部教授・学生部長  
小林 秀年様



南水会本部 顧問  
鐘撞 真由様



南水会 長井秀一 鹿児島県支部長



南水会 山方直子 前 鹿児島県支部長



屋台村で締め



# セカンドライフ・スローライフ

またまた、西村正一郎校友の巻



西村校友より寄稿してもらいました

9月24日(水)午前6時、電話が鳴り、起こされました。「西村さん、最高賞おめでとうございませう」と写真サークルの写友会のF氏からでした。慌てて南日本新聞を開いてみると、まさしく私の名前が大きく載っていました。第23回鹿児島フォト農美展(主催鹿児島県農業農村整備情報センター)で最高賞の知事賞をいただきました。今までも何回となく応募してましたが、このような特別賞をいただくのは初めてであります。

8月のある日、西の空を見ると穏やかな、きれいな白い雲が浮かんでおりました。金峰町はあの空の下で、早期米の刈り入れをしているのでは?と思ひ、自分の畑はやめて金峰町へと向かったのです。案の定、多くの農家の方が忙しそくに、コンバインで刈り入れをされていました。そのうちの農家の方に声をかけ、写真を撮らせて戴く事に。その時の一枚がこれです。気持ちよく写真を撮らせて下さった農家の方に、心からお礼を言いたいです。1484点の中の最高賞ということ、嬉しく思っています。これからも、いろいろなものを、いろいろなことを、いろいろな角度から生活のひとつとして、楽しみながら写真を撮り続けていきたいと思います。



## 作品名「豊作」【快挙】西村校友 第23回鹿児島フォト農美展で知事賞受賞!!

**かこしまフォト農美展 最高賞に西村さん**  
 第23回かこしまフォト農美展(鹿児島県農業農村整備情報センター)が、県、本土里ネット鹿児島、南日本新聞社主催)の審査結果が発表され、最高賞の知事賞には西村正一郎さん(鹿児島市)の「豊作」が選ばれた。(6面に他の入賞入選者名簿)  
 自由、課題(農の美)の2部門に過去最高の計1484点の応募があり、18日に写真家の英伸三さん(東京都)が鹿児島市の県土地改良会館で審査した。両部門合わせ、県知事賞を含む特別賞9点、特選20点、入選110点を選んだ。同展は2015年1月6~12日、鹿児島市立美術館である。入場無料。表彰式は1月10日(日)午前9時~午後5時、各搬入場所。却は10月1~31日の平日開催。選外作品の返却は10月10日午後5時、各搬入場所。応募作品を審査する英伸三さん(鹿児島市の県土地改良会館)

南日本新聞 9月24日朝刊に掲載

**プロフィール**  
 昭和22年生まれ  
 昭和40年 鹿児島高校卒業  
 昭和44年 東洋大学文学部卒業  
 昭和44年より鹿児島高校の教職に就く社会科を担当  
 平成22年 41年間の教職を終える  
 現在、写真発表活動や俳句活動、農業等充実したセカンドライフを送っている。

平成26年11月8日取材  
 執筆/井手 聡  
 企画・制作/西元大作

鹿児島県支部長インタビュー

## 松下健一



「BAR SHELTER」のカウンターにて

「ARTS(アーツ)」という音楽グループをご存知でしょうか。もし名前に聞き覚えがない方でも、「霧島まほろばの里」や薩摩酒造のTVCMなどで彼らの曲を必ず一度は耳にしている筈です。鹿児島初のスカバンドとして23年のキャリアを誇るこの「ARTS」を結成したリーダーが、今回ご紹介する校友、「BON」の呼称で知られる井上良久氏です。1962年、南端の枕崎生まれ。85年、経営学部経営学科卒。今や押しも押されぬ鹿児島を代表するミュージシャンとなった井上氏に、故郷・枕崎で話を伺いました。



# 発掘・ザ・校友 スペシャル対談

鹿児島でミュージシャンとして活躍する校友を訪ねて

発掘ザ校友  
 「現役校友」の活動を伝えます。

井上良久  
 ミュージシャンARTSリーダー

YouTube ARTS PV & BON DX PV  
 ARTS arts 鹿児島 検索 BON DX BON DX 検索

### ARTS AUTHENTIC ROCKSTEADY TRADITIONAL SKA

**松下** 成る程。今、枕崎にお住まいですか。井上 そうですね。それがいつの間にかアタマの部分だけの「BON」という芸名になったわけですね。  
**松下** 成る程。今、枕崎にお住まいですか。井上 そうですね。それがいつの間にかアタマの部分だけの「BON」という芸名になったわけですね。

**松下** 成る程。今、枕崎にお住まいですか。井上 そうですね。それがいつの間にかアタマの部分だけの「BON」という芸名になったわけですね。

**松下** 成る程。今、枕崎にお住まいですか。井上 そうですね。それがいつの間にかアタマの部分だけの「BON」という芸名になったわけですね。

原稿募集します。

校友の皆様、自分が今楽しんで取り組んでいることなどありましたら、是非、情報をお寄せください。





ARTS ステージ 2014.9.7 (キャナルホール スイートポテトジャム)



ARTS ステージ 2014.9.7 (キャナルホール スイートポテトジャム)



石巻にて義捐金を渡す 2014.8



BON DX ステージ 2014.11.16 かごしま中央駅まつり



KAGOSHIMA MUSIC AID



BON DX / DAY BY DAY



ARTS / Rhythm & Blue Beat

### リリースしたCDの一部

のおかげで、人見知りしがちな性格が変まりましたね。物怖じせず知らぬ人にも話しかけられるようになったのはこの時代のおかげです。その仕事を26歳までやっていたのですが、その頃、枕崎の実家の地下を貸していたスナックが退去することになって、父から「お前がそこで店をやらないか」と持ちかけられまして、僕も二つ返事で「やらせてくれ」と帰郷しました。

**松下** 水商売の経験は全くなかったわけですよ。不安や東京に未練はありませんでしたか。

**井上** 8年間の東京生活に未練は全くなかったですね。長男ですから親の面倒も見なくちゃならないと思っていました。不安は全く無かったわけではないですが、どっちかというところでは「どんな人達と出会えるのだろうか」というワクワク感の方が大きかったですね。

それでオーディオファンの父とも話し合って、音楽(オーディオ)と映像(ビデオ)にこだわった店作りしようとして、当時200万近くした大型プロジェクターやレーザーカラオケなどの設備、ドルビーサラウンドシステムという特別な音響設備もそろえましたので、1千万円を越す大借金を抱えることになりました。それが89年に開店したライブ・パースHELLER(シェルター)という、後々ARTSの本拠地となる店です。

枕崎にはオーディオ&ビジュアルを前面に出した店はありませんでしたので、お客さんはすぐに増えて繁盛するようになりました。

今でもSHELLERはあるんですが、バーとしての業務は昨年終了しまして、今はARTSの練習場所やCD制作時の録音スタジオとして使っています。

**松下** 店を開店された頃も、音楽活動はずっとされていたのですか。

**井上** 帰郷して暫くはしていませんでした。

**ARTS誕生と大ブレイク**

**松下** 音楽活動再開のきっかけは何だったのですか。

**井上** あるレゲエ(※1)ミュージシャンのライブを観に行ったのですが、観客が大盛り上がりで踊っているのを見た時に「アコースティック・ギター一本で会場中をこれほど熱狂させることができるのか。これは凄い」と熱く感動しまして、それで91年に始めたのがARTSなんです。でも結成時は僕ともう一人のボーカルしかないデュオでした。そこからベース、ドラムと増えていき、2年後の93年にはバンド・サウンドになっていきました。ただ、演奏する曲はスカだけじゃなくて、ロック、ポップスもやってましたね。96年頃にはだいぶスカ色が強まってきたんですけど、いろんなライバルのバンドがいる中で、「鹿児島は南国なのに、南国生まれのスカの本格的なバンドがない。だったらオレ達が行こう」ということで、98年に今のスタイルに転身することにしました。

ただ、本格的なスカバンドにするためにはホーン隊(複数の金管・木管楽器)が必要だったんです。そこで自分もトロンボーンをやるようになりました。何分にも枕崎ですので、他に吹ける人もいなくて教則本だけが頼り。独学で必死に覚えめました。但し、演奏する曲しか吹けません(笑)。

2月頃は4人の普通のバンドだった

のが、スタイルの転身を決意して、12月には9人編成という大所帯バンドになりました。

**松下** 曲は全部オリジナルだと聞いておりますが、作曲等の勉強はどうされたのですか。楽譜とか井上さんが書いて作曲されているのですか。

**井上** 僕は楽譜が全く書けないんですよ。昔はギターでコードを弾きながら作ってましたけど、今ではもう完全に「脳内作曲」ですね。

最初にシンプルなメロディができ、メロディラインが完全に固まったら、コード進行、それができたらベースライン、ドラムパターンを決める、みたいに組み立てていくんです。それをメンバーに口頭で伝え、メンバーが各楽器用に具体的な形にしていってという方法を取っています。ARTSを結成して以降200曲ほど作曲してきましたけど、その内100曲程度がちゃんとした楽曲の形になっています。

自分で言うのも変ですが、作曲りは得意な方なんです(笑)。

**松下** 200曲!もう今日は驚くことばかりですよ。

**井上** 僕は単なる音楽好きという以上にとにかくヘビリーリスナーとして、CDもジャンルを問わず6000枚以上持っています。TSUTAYAにも負けませんよ(笑)。

特に子どもの頃から聴いてきた歌謡曲は自分の原点かもしれないですね。それらの蓄積が自分のメロディとして内側から湧いてくるんです。皆に昭和の匂いがすると言われます。

**西元** だから、井上さんの曲は「初めて聴くのにどこか懐かしい」と感じさせる曲が多いんですね。

**井上** 完全スカバンドとしてARTS

を再スタートさせようと思った時、自分を奮い立たせようとして最初に作った「GO! SKA GO!」という曲があるんですが、これを聴いたいろんな人達から誉めて戴いたり「前に進む勇気をもたらした」と言ってもらえたんです。

この言葉に「自分が書いた曲が人に影響を与えられるんだ」と、その後の僕を俄然やる気にさせてくれました。

**松下** その後、快進撃を続けて来たわけですね。

**井上** 本格的スカバンドになった翌年の99年から、いろいろなアルバムに参加したり県外のイベントにも出るようになっていったんですけど、大ブレイクできたのは2002年ですね。シングル「GO! SKA GO!」で全国デビューを果たし、その3ヶ月後に最初のCDアルバムが鹿児島総合チャートで初登場1位、全国オリコン・インディチャート(※2)初登場9位を記録できました。枚数も2万枚が売れました。

さらに9月には、DJポッキーさんのおかげで「スーパライブ・イン・鹿児島」に唯の鹿児島バンドとして出演できたんですが、約2万人という大観



ARTSのHigh Time Radio!(FM鹿児島・毎週水曜・21:30~)ラジオ番組のパーソナルも務めている。写真はKAGOSHIMA MUSIC AID Vol.3で同郷・枕崎の参加アーティスト達とラジオ収録のもの。

衆の前で演奏しました。持つていった200枚のCDをその日の内に完売しちゃったんですから驚きました。そこからいろんなところから出演のオファーが来るようになりまして、北は北海道から東京名古屋大阪までも遠征するようになりました。

おかげ様で今年、結成23年を迎えられ、これまでに5枚のオリジナルアルバム、10を超えるCDやDVDをリリースしてきました。僕が知る限りARTSは日本で3番目に古いスカバンドです。

**BON DX、そして家族の絆**

**松下** ARTSの活動だけでも凄いのには、ARTSとは別に「BON DX(ボンデラックス)」というバンドもやっておられるか。

**井上** 僕も含めARTSのメンバーは音楽だけで生活しているわけではなく、全員本業を持っているので、土日、しかも全員の休みが合う時しかライブができないんです。しかも10人近い大所帯バンドだから、全員の都合がなかなかつかず、出演を断ることの方が多いいんです。有難いオファーも断らざるを得ないことも多かったんで、何度も悔しい思いをしてきました。僕は自営業なので時間の自由が利くだけに、尚更、もどかしい思いをしました。

だったら原点に戻って一人でもやれるアコースティック・バンドを、と思って43歳の時に始めたのがBON DXです。

**松下** それだけお忙しいと家庭を守る奥様も大変なのでは?

**井上** 実は妻は元々SHELLERのお客様だったんです。最初はお客様として来ていたのですが、その内に週末とか忙しい時に店を手伝ってくれるようになったので、石巻で手渡ししてききました。このFM石巻は、毎年8月に「トリコロール音楽祭」というイベントを実施してまして、なんと震災があった年も開催していたんですよ。しかし、無料イベントのため運営が非常に厳しい状況にあったんですよ。それなら「音楽で集めた寄付金を音楽に役立ててもらおう」と思い立ち訪問しました。その経緯を元に書いた曲が今年9月にできたVOL3に入っている「希望の唄」です。震災から4年経ち、報道されることも少なくなり、どうしてもあの記憶が薄れがちですが、僕等だけはこの活動を立ち上げた以上は忘れられないという思いがあります。

**音楽にはパワーがある**

**松下** 鹿児島から音楽を発信することの意義とか意味を考えることはありますか。

**井上** 僕には、ツアーでどこへ行っても「自分は鹿児島代表として来ている」というプロとしての意識があります。さらに僕等が頑張ることで、音楽だけでなく観光などいろんな面にもいい影響が出てくれればと思います。

**松下** 最後に校友の皆さんにメッセージをください。

**井上** 鹿児島に沢山の校友がいることを知って驚きました。同期や先輩方とこうして出会えただけでも東洋大学に行った甲斐があったと思っております。この輪を広げて行けたらいいですね。校友会の方々の交流も兼ねて何かイベントができたらいなと思っております。音楽には人と人を繋げるパワーがありますから。

**松下** ありがとうございます。

## 井上良久 いのうえ よしひさ

- プロフィール
- 昭和37年 枕崎市に生まれる
  - 53年 県立枕崎高等学校高校入学
  - 56年 東洋大学経営学部経営学科入学
  - 60年 同大学卒業
  - 平成 1年 Live Bar SHELTER開店※大借金して開店
  - 3年 結婚。ARTS結成。当初はアコースティック・バンド
  - 6年 朝倉文昭(Dr)加入。サウンドの要となる。
  - 10年 ホーン・セクションを導入。代表作「GO! SKA GO!」発表
  - 12年 大分県のスカレゲイイベント、ジャマイカ村に出演初ワンマンライブをCAPARVO HALLにて行う
  - 14年 鹿児島テレビにて初のプロモーションビデオ撮影「GO! SKA GO!」BS-番組エンディングテーマに起用初アルバム「ARTS」CD全国発売。「ARTS」タワレコ鹿児島総合チャート初登場1位「ARTS」全国オリコンインディチャート初登場9位を記録「ARTS」CD一ヶ月で販売枚数1万枚を超える
  - 18年 ラジオ番組「ARTSのHIGH TIME RADIO!」放送開始同番組のパーソナルとなる。BON DX結成
  - 21年 自主制作ライブ・アルバム「LIVE ACOUSTIC SKA」発売し500枚を完売
  - 22年 BON DXとしてハイ・ツアー敢行
  - 23年 自主レーベルSHELTER RECORDINGSを立ち上げ地元枕崎のアーティスト8組を収録したCD発表
  - 24年 鹿児島ミュージックエイドVol.1敢行。現在Vol.3
  - 26年 5月東北ツアー、最終日の石巻で、直接義捐金を渡す

うになりまして、開店して二年後に結婚しました。妻は僕がARTSを始めるときも現在も、何ひとつ変わらず応援して支えてくれています。何かやるのに反対されたことはないです。ツアーで僕がいない時も、一人で店を開けてくれたりしてました。

**松下** とところで、自営の仕事とは何をされているのでしょうか?

**井上** 父の家業を継ぎまして、モップやマットの交換などクリーニング関連の仕事を中心に日中やっています。鹿児島で音楽だけで生計を立てることは至難です。でも、この仕事があるから平日の夕方以降と土日、日に音楽活動が出来ています。父も応援してくれませんが、「お前が音楽を励むように仕事をしていれば、多分、御殿が建つているだろうなあ」と、時々言われます。



# 参加者大募集 平成27年 校友会 同 新年会を1月24日(土)に開催!

場所 ホテル・タイセイアネックス ☎099-257-1111 鹿児島市中央町4-32(鹿児島中央駅徒歩3分・東急イン前)  
時間 17:30受付 18:00開始 会費 4,500円 (20代会員は半額)



ビデオ上映で駅伝優勝シーンに沸き立つ支部会員(祝勝会・平成26年1月25日)

併せて、箱根駅伝 祝勝会を行うことになるでしょう!?

**新年会は往復ハガキでの案内はいたしません。**  
ご出席の方のみ、お電話で1月15日迄にご連絡ください。  
**ご出席の方は下記迄ご連絡ください。**  
☎090-4358-1947 (西村)  
☎080-4174-7680 (西元)  
☎080-3188-4884 (松永)

## 東洋大学校友会 創立120周年記念誌「東洋の軌跡 ～世紀をこえて～」発刊・配布される。

創立120周年記念誌「東洋の軌跡～世紀をこえて～」が発刊されました。この創立120周年記念誌は、校友会のホームページでは「平成6年に刊行された「東洋大学校友会100周年記念誌」以降20年間のあゆみを中心にまとめたものです。内容は9月7日の記念式典・祝賀会出席者には当日配付しました。」ということで、100周年記念誌と見比べてみましたが、大きな違いは100周年記念誌が100年の歩みであることに比べ、120周年記念誌はそれからの20年の歩みに焦点を絞っていることです。そのことで、一層の内容(近年に絞られている)の面、ビジュアルの面での充実が図られて(表紙から違う)、読み易く、飽きの来ないものになっているように思います。勿論、100周年の時と時代も大きく変わっています。まず当時に無かった一番大きなものは今のキャンパスです。100周年記念誌には冒頭の白山再開完成予想図でしかありません。でも、120周年記念誌では予想図を遙かに超えた現実の写真となっています。これが一番私には印象強いのこりました。次に陸上部をはじめとする現役学生の活躍、東日本大震災…。また校友の活躍が取り上げられて、時代の変化がわかります。一通り目を通して思ったのは企画・立案・原稿収集・編集…制作時の大変な苦労です。松下支部長も何度も原稿を本部に送っておいりました(笑) これも120年の歴史を持った校友会だからこそ発刊出来るものだと思います。(西元)



現在の白山キャンパス 120周年記念誌3ページ 校友による空撮写真

100周年記念誌 白山再開完成予想図(1994年時)

## その一秒を削り出せ 第91回 箱根駅伝

**2015年1月2日、3日は母校応援の日です。**  
前回の総合優勝の立役者だった設楽兄弟が抜けて戦力的にどうなるのか気になります。距離が長くなるほど力を発揮するタイプの選手が多いのが東洋大学。前回5区、6区を走った選手が共に卒業、今回、山登り・山下りの区間に誰を起用するのが注目ですね。ただ、個人の力量に頼らない、チームとしての全員の力量の底上げが年ごとに進んでいるので、大いに期待出来そうです。まずは1月2日3日が楽しみですね!

◆注目選手 ◆区間エントリー予想  
田口 雅也(4年) 1区/田口 雅也(4年)  
服部 勇馬(3年) 2区/服部 勇馬(3年)  
服部 弾馬(2年)



**TOYO**  
INFORMATION MAGAZINE of KAGOSHIMA BRANCH TOYO UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION 2014 Vol.9  
東洋大学校友会 鹿児島県支部

平成26年度版 支部会報 Vol.9

編集後記  
昨年12月に編集後記を書いていたのが昨日のようです。一年の経つのがとても早い一年でした。さて、今回の発掘者校友の井上良久校友の取材で久しぶりに枕崎に行って参りました。枕崎はカツオ節の名産地ですが、県の南端ということで風情のある漁港や魚に関するいろいろな施設があります。そして、今回の表紙ですが、これが枕崎観光名所の「火の神公園」ですね。この夕景はホントに素晴らしいものがあります。また枕崎の美味しい食物としてはカツオの刺身の他にカツオのビンタ料理というものが有ります。ビンタとは鹿児島弁で「頭」のことを言いますが、このビンタを煮た料理がとても美味

## 平成22年度～26年度 役員構成 東洋大学校友会 鹿児島県支部

- 顧問 村松 勇(S34・文) 岩城 健(S40・経済)
- 相談役 渋谷俊彦(S42・経済) 青木寿男(S41・経済) 有村貞輝(S38・経済)
- 支部長 代議員 松下健一(S47・経法) 副支部長 代議員 西村正一郎(S44・文)
- 副支部長 レディース会 野村涼子(S45・観光)
- 副支部長 会計 松永幹太(S53・経済)
- 幹事長 西元大作(S60・法)
- 有馬泰祐(S40・経済) 下原実清(S45・文) 池田日道(S63・観光)
- 幹事 大橋紘一(S42・社会) 能塩祐孝(S51・法) 江口慶子(S63・文)
- 岩本宏之(S43・法) 福山厚裕(S63・法)
- 監事 中野博愛(38・経済) 有村孝一郎(49・経済)



井上校友による「ビンタ」食べ方指南

平成26年 ビジュアル会務報告 写真は語る→1年の歩み

## 奄美の支部校友が奄美OB会(鉄紺会)発足 初代会長に平川久嘉校友(昭和46・経済)



鉄紺会・平川久嘉会長 2011年 校友会撮影

東洋大学の出身者で構成される同大学校友会「奄美」がこのほど発足した。9日夜、奄美市内のホテルで創立総会があり、久しぶりに集まった先輩、後輩との母校の思い出に花が咲いた。初代会長には奄美市議の平川久嘉さん(65)が就任した。

関係者によると、奄美出身の同大学教授が講演で来島したことがきっかけ。その後も県OB会など周囲の勧めや同大学陸上部の箱根駅伝などの活躍で発足機運が高まったという。

この日は奄美大島在住のOB18人(登録33人)が出席。会では、会則や役員など組織運営を発表し、奄美群島や県内外の会員増に向けた取り組みを確認。その後の自己紹介で、互いに近況を語るなど親睦を深め、最後は校



東洋大学校友会奄美創立総会

## 東洋大 奄美OB会を発足 初代会長に平川さん

東洋大学の出身者で構成される同大学校友会「奄美」がこのほど発足した。9日夜、奄美市内のホテルで創立総会があり、久しぶりに集まった先輩、後輩との母校の思い出に花が咲いた。初代会長には奄美市議の平川久嘉さん(65)が就任した。

関係者によると、奄美出身の同大学教授が講演で来島したことがきっかけ。その後も県OB会など周囲の勧めや同大学陸上部の箱根駅伝などの活躍で発足機運が高まったという。

この日は、奄美大島在住のOB18人(登録33人)が出席。会では、会則や役員など組織運営を発表し、奄美群島や県内外の会員増に向けた取り組みを確認。その後の自己紹介で、互いに近況を語るなど親睦を深め、最後は校歌を歌って幕を閉じた。平川会長は「スポーツなどで後輩達の活躍を見て、OBの連携を強める気持ちが出た。ゆくゆくは陸上部を奄美に呼ぶことも検討したい」と意気込む。なお、組織名については学校のカラーに由来し、「鉄紺会」とする予定。会長を除く主な役員は次の通り(敬称略)

副会長/平豊和、伊村広文、田畑敏也  
幹事長/上島宏夫 顧問/中山栄一郎、叶興与

「鉄紺会」とする予定。会長を除く主な役員は次の通り(敬称略)

副会長/平豊和、伊村広文、田畑敏也  
幹事長/上島宏夫 顧問/中山栄一郎、叶興与

奄美新聞 3月12日の記事より引用しました。

平成26年 ビジュアル会務報告 写真は語る→1年の歩み

## 支部監査 7. 1(火) 支部総会・監査報告 7.19(土)

○会計担当/松永幹太 ○監事/中野博愛

## 平成25年度 収支決算書 自/平成25年 4月 1日 至/平成26年 3月 31日

科目	予算額	決算額	増減	備考
年会費交付金収入	85,000	122,000	-37,000	81名 @2,000円
終身会費交付金収入	44,000	90,000	-46,000	43名 @2,000円
支部総会収入	0	30,000	-30,000	
庶務会費収入	0	0	0	
支部事務費補助収入	90,000	90,000	0	
支部会費発行補助収入	90,000	90,000	0	
チームワーク補助収入	0	0	0	
総合特別企画補助収入	30,000	30,000	0	
女性参加奨励補助収入	0	11,000	-11,000	
各種支部企画補助収入	30,000	30,000	0	
支部総会通信費収入	-45,000	-44,174	-826	
小計①	284,000	408,826	-144,826	
支部総会参加費収入	260,000	195,000	65,000	
支部会費収入	150,000	105,000	45,000	
寄付金収入	25,000	14,000	11,000	
預金利息収入	50	72	-22	
雑収入	149,950	170,000	-20,050	広告料
小計②	585,000	484,072	100,928	
収入計③=①+②	849,000	892,898	-43,898	

科目	予算額	決算額	増減	備考
支部総会開催費支出	250,000	222,000	28,000	
支部会費制作費支出	350,000	316,800	33,200	
支部事務費支出	150,000	135,400	14,600	新年会87,000円
地区活動費支出	0	0	0	
会議費支出	50,000	23,028	26,972	
交通費支出	50,000	70,499	-20,499	食料送料43,640
印刷費支出	10,000	10,000	0	
事務用品消耗品費支出	10,000	0	10,000	
旅費交通費支出	10,000	0	10,000	
慶弔費支出	50,000	10,124	39,876	
渉外費支出	10,000	10,000	0	
雑支出	20,000	2,840	17,160	
予備費支出	0	0	0	
支出計④	980,000	790,751	189,249	
当期収支差額⑤=③-④	-111,000	102,147	-213,147	
前期繰越収支差額⑥	452,744	452,744	0	
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥	341,744	554,891	-213,147	
次期繰越収支差額の内訳	現金	86,213		
	普通預金	468,678		
計	554,891			

上記のとおり報告いたします。平成26年 4月10日  
支部長 松下健一  
会計担当 松永幹太  
監事 中野博愛

## 平成26年度 支部予算書 自/平成26年 4月 1日 至/平成27年 3月 31日

科目	平成26年度 予算額(イ)	平成25年度 決算額(ロ)	増減(イ)-(ロ)	備考
年会費交付金収入	122,000	122,000	0	57,000 51名 @2,000円
終身会費交付金収入	90,000	44,000	46,000	45名 @2,000円
支部総会収入	30,000	0	30,000	
庶務会費収入	0	0	0	
支部事務費補助収入	90,000	90,000	0	
支部会費発行補助収入	90,000	90,000	0	
チームワーク補助収入	0	0	0	
総合特別企画補助収入	30,000	30,000	0	
女性参加奨励補助収入	0	11,000	-11,000	
各種支部企画補助収入	30,000	30,000	0	
支部総会通信費収入	-45,000	-44,174	-826	
小計①	397,000	284,000	113,000	
支部総会参加費収入	260,000	195,000	65,000	
支部会費収入	150,000	105,000	45,000	
寄付金収入	25,000	14,000	11,000	
預金利息収入	50	72	-22	
雑収入	149,950	170,000	-20,050	
小計②	585,000	484,072	100,928	
収入計③=①+②	982,000	849,000	133,000	

科目	平成26年度 予算額(イ)	平成25年度 決算額(ロ)	増減(イ)-(ロ)	備考
支部総会開催費支出	250,000	222,000	28,000	
支部会費制作費支出	350,000	316,800	33,200	
支部事務費支出	150,000	135,400	14,600	
地区活動費支出	0	0	0	
会議費支出	50,000	23,028	26,972	
交通費支出	50,000	70,499	-20,499	
印刷費支出	10,000	10,000	0	
事務用品消耗品費支出	10,000	0	10,000	
旅費交通費支出	10,000	0	10,000	
慶弔費支出	50,000	10,124	39,876	
渉外費支出	10,000	10,000	0	
雑支出	20,000	2,840	17,160	
予備費支出	0	0	0	
支出計④	980,000	790,751	189,249	
当期収支差額⑤=③-④	22,000	102,147	-130,147	
前期繰越収支差額⑥	564,891	452,744	112,147	
次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥	576,891	341,744	235,147	

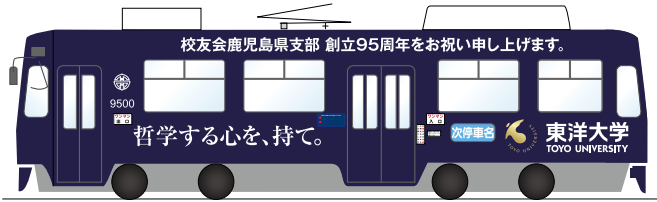
上記のとおり報告いたします。平成26年 4月10日  
支部長 松下健一  
会計担当 松永幹太





## 東洋大学浦水会 鹿児島県支部

電車・バス・フェリー etc... 交通広告のことなら...



旭プラネット 代表取締役 岩城 健 (昭和40年 経済学部卒)

〒890-0054 鹿児島市荒田一丁目3番19号 Tel.099-251-3240 Fax.099-251-3227



## 有馬運送株式会社

代表取締役 有馬泰祐 (昭和40年 経済学部卒)



〒891-0131 鹿児島市谷山港3-1-29  
TEL.099-261-3311 FAX.099-261-4188

## 指宿白水仙館

湯・味・心に歴史をそえて

指宿白水仙館 検索



薩摩伝承館 支配人 金井 茂 (昭和44年 短期大学ホテル観光科卒)

☎0993-22-3131 〒891-0404 鹿児島県指宿市知林の里 <http://www.hakusuikan.co.jp/>

東洋大学校友会鹿児島県支部 副支部長・代議員  
写真愛好家・アマチュア司会進行

## 西村 正一郎 (昭和44年 文学部卒)

〒891-0141 鹿児島市谷山中央4丁目4956  
TEL.099-267-4302 & 090-4358-1947 E-mail: nishimumasa@gmail.com

## International Natural YOGA

YOGA インストラクター  
野村 涼子 (昭和45年 観光卒)

Dreams come true  
when you are healthy in  
mind body and spirit



心・体・精神が健康だったら、夢はかきません。

〒890-0014 鹿児島市牟牟田2丁目59-11  
Phone & Fax 099-226-8340 Mobile 090-7383-2519

機械警備・常駐警備・交通誘導警備・輸送警備



## 東洋警備株式会社

代表取締役 松下 健一 (昭和47年 法学部卒)

〒890-0046 鹿児島市西田三丁目10番25号  
TEL.099-253-7111 FAX.099-253-7155

URL <http://www5.ocn.ne.jp/~toyo-sec/> E-mail: toyo-security@basil.ocn.ne.jp

鹿児島県支部会報 制作担当

グラフィックデザイン

## Ducks Field

ダックス フィールド

代表・制作 西元 大作 (昭和60年 法学部卒)

パンフレット、名刺、チラシ等の  
紙媒体広告制作全般 及び  
写真撮影・ビデオ制作・Web制作

〒890-0041 鹿児島城西2-22-10-510  
Tel & Fax.099-210-5123 E-mail. deesaku@mac.com

吹上温泉



細やかな人情と  
素朴な  
いで湯情緒に  
心ゆくまで  
おひたください

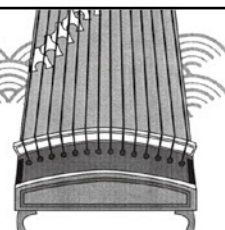
吹上温泉みどり荘 検索

[www.midorisou.com](http://www.midorisou.com)

〒899-3303 鹿児島県日置市吹上町吹上温泉 代表取締役 池田 日道 (昭和63年 短期大学 観光科卒)  
TEL.099-296-2020 FAX.099-296-4920

## 匠の技。

心にしみる伝統の音色、格調高い弦の響きを極限まで追求した中村屋の和楽器。研ぎすまされた匠の技が演奏家の心に響きます……



和楽器専門店 御琴・三味線・太鼓・製造・修理

## 助中村屋楽器店

中村 真介 (平成15年 文学部卒)

〒892-0844 鹿児島市山之口町8-41 ☎099-222-4615・222-2719



ホテル⇄鹿児島中央駅・天文館 ホテルシャトルバス運行  
(鹿児島中央駅:東18のりば 天文館:ドコモショップ天文館店前)



これまで、これからも。感謝 鹿児島 サンロイヤルホテル 鹿児島市与次郎1丁目8番10号 Phone: 099-253-2020

☆☆☆  
ここは私の三ツ星エリア!

## ホテルタイセイアネックス

鹿児島中央駅から徒歩3分!

鹿児島市中央町4-32

TEL 099-257-1111

